

作品情報欄

フリガナ 作品名	
制作年	
大きさ	号数 または 縦×横(cm)で記入 立体の場合は奥行も記載してください
素材	例)キャンバス、ジェッソ(下地)、アクリル絵具
技法	使用した技法などがあれば記入ください。また既存の作品、商標、写真などを使用、引用する場合は、その作品名、どこから引用したのかなど、イメージソースを必ずご記入ください。
	引用作品等がある場合はここに作品名、出典を明記：

作品について(主題、アピールポイントなど。主題やタイトルに物語や神話、歌や楽曲などからの着想や引用がある場合は、その点も明記してください。)
400字程度

【添付する作品画像についての注意事項】

- ・ 作品画像は必ず天地が分かるよう表記してください。
- ・ 壁に掛けられないなど特殊な形状の作品の場合は、展示方法を図示してください。
- ・ 作品画像は、全体がわかる正面から撮影した画像は必須。その他、アピールしたい部分の拡大、レリーフなどは角度を変えて撮影したものなど、合計3枚まで添付可能です。但し、デジタルデータの場合は合計サイズが5MB以内に収まるようにしてください。

第2回古川美術館

Fアワード

～次世代につなぐ～

公募展募集要項

応募期間 2023年2月1日[水]～5月31日[水]

ジャンル 絵画

賞 Fアワード大賞(大学部門) / 100万円
Fアワード大賞(高校部門) / 50万円
審査員特別賞 他

審査員 青山昌文(放送大学特任教授 領域 美学・芸術論)
加藤鉦次(名古屋造形大学名誉教授)
藤森兼明(日本藝術院会員・日展顧問)
山本富章(美術家)
古川爲之(古川美術館 館長) ※敬称略 50音順

主催/公益財団法人 古川知足会 古川美術館

後援/愛知県教育委員会、岐阜県教育委員会、三重県教育委員会、静岡県教育委員会(申請中)、名古屋市教育委員会、
中日新聞社、CBCテレビ、東海テレビ放送株式会社、株式会社コミュニティネットワークセンター、
スターキャット・ケーブルネットワーク株式会社

集え、
若き天才たちよ。



参加部門	<input type="checkbox"/> 大学生部門	<input type="checkbox"/> 高校生部門	該当する部門に <input checked="" type="checkbox"/> を記入
------	--------------------------------	--------------------------------	---

作者情報欄

フリガナ 氏名	
ローマ字	
生年月日	西暦 年 月 日 歳
住所	〒 現在のお住まいが東海四県外の方は、出身県、出身校、または現在所属している学校、機関の所在県に○をつけてください (愛知・岐阜・三重・静岡) 県
電話	
メールアドレス	審査結果はメールでお知らせするので、必ずご記入ください。 f_award@furukawa-museum.or.jp からのメールを受信できるようにしておいてください。
学校名 及び 所在地	学校所在地 () ※入選時、公式発表において学校名の公表に 同意する ・ 同意しない
学年	

18歳未満の場合の保護者同意書欄

応募する生徒・学生の名前	
署名（保護者） 氏名	応募者との続柄 ()
保護者連絡先 〒	TEL

この同意書をもって、18歳未満の応募者の居住県、学校の所在地(県)、氏名、学年など、入選時において一部の情報の公開に同意したものとします。



公募展古川美術館Fアワードの詳細はこちらから⇒

1.趣 旨

東海四県に在住、在学または出身者で、芸術の道を志して学ぶ高校生、大学生を対象にした絵画の公募展を開催します。
本公募展を通じて文化、芸術を担う若者の未来を支援し、地域の芸術振興に資するとともに、新進作家の覚醒に寄与することを目的とします。

2.出品料 無料

3.応募期間 2023年2月1日～5月31日(必着)

4.出品規定

①資格

共通:東海四県(愛知・岐阜・三重・静岡)に在住、在学、または出身者。
芸術を志す30歳以下の者(1993年以降の生まれ)。国籍は問いません。

大学部門:

2023年5月31日の時点で大学、大学院(科目履修生、研究生も含む)、各種専門学校に在籍の者。もしくは卒業後でも芸術を志している者。

高校部門:

2023年5月31日の時点で高校、予備校等に在籍、通学している者。
但し18歳未満は保護者の同意を得ていること。

②ジャンル 絵画

③テーマ 自由

④点数 1人1点

⑤作品について

- ・本人制作による新作であること。単独で制作したものに限る。共同制作による作品は不可。
- ・近作(過去2年位)のもの。他のコンクールでの受賞作は不可。但し、学内展、卒業展覧会、研究会などの発表はその限りではない。

◎画材・技法

- ・洋画を基本とするが、使用画材に制限は設けない。布、紙、キャンバス、ボード、パネル、石、木など、描く素材・形は自由。描画作品であること。
- ・グラフィックやデジタル技法は、一部利用は可とするが、全てデジタルの作品は不可とする。

◎大きさ

大学部門:

50号(1167×910mm)を基本とする。

高校部門:

30～50号を基本とする 30号(910×727mm) 50号(1167×910mm)
※大学・高校部門共通事項:
変形サイズの場合は作品の横幅が1167mm程度であること。
高さは2500mm程度であること。

◎形状

- ・平面を基本とするが、表現上、立体構造となるのは可。
- ・壁掛け展示を基本とするが、作品の形態上、壁に掛けることが不可能な場合は、作品情報欄に展示方法を記入のこと。
- ・審査の際に組み立てなど大掛かりな細工や作業が必要なものは不可。
- ・植物や危険物、床面や壁面を汚損・破損する恐れのあるものは不可。

◎重量

重量制限あり 壁掛けの作品の重量は50kgを目安とする。

5.審査について 二段階審査による審査を実施

1)一次審査:古川美術館学芸課による書類審査、審査員による写真審査

◎郵送での応募

応募用紙に記入の上、作品画像(A4サイズ、写真専用印刷紙を使用、裏に作者名と作品名を明記)を添えて送付のこと。
※封筒の表に「Fアワード応募(【高校部門】or【大学部門】)」と記載のこと。

◎メールでの応募

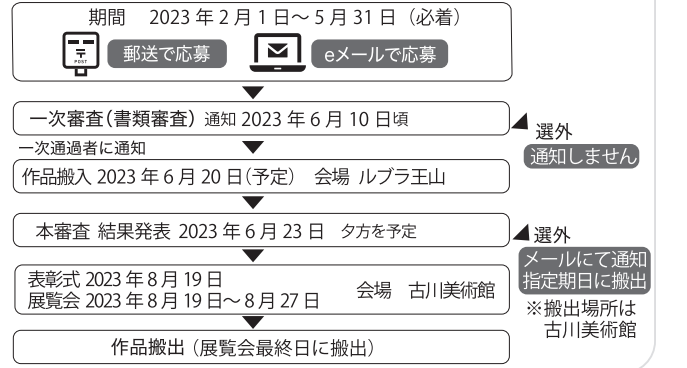
古川美術館ホームページより応募用紙のファイル(Word・pdf)をダウンロードして必要事項を入力の上、作品のデジタルデータ(5MB以内・jpeg形式)を添付して送付のこと。
※件名に「Fアワード応募(【高校部門】or【大学部門】)」と記入のこと。

共通:作品画像は、全体がわかる正面から撮影した画像は必須。天地を明記すること。その他、アピールしたい部分の拡大、レリーフなどは角度を変えて撮影したものなど、合計3枚まで添付が可能。
但しデジタルデータの場合は合計サイズ5MB以内とする。
応募用紙は古川美術館のホームページよりダウンロードできます。

2)本審査:本公募展審査員による審査

下記項目6の審査員により、一次審査通過作品を審査、受賞作品も決定。
応募資格:一次審査通過者(メールもしくは郵送で通知)
応募方法:審査会場へ作品を搬入のこと。
搬入日時:2023年6月20日(火)を予定(詳細は一次審査通過時に通知)
審査会場:ルブラ王山 〒464-0841 名古屋市千種区覚王山通8-18
※搬入、搬出の費用は応募者が負担すること。
※直接搬入、配送業者による搬入のどちらも可能。
※指定日に搬入ができない場合はご相談ください。

応募から作品搬入、審査の流れ



6.審査員

青山昌文(放送大学特任教授 領域 美学・芸術論)
加藤鉦次(名古屋造形大学名誉教授)
藤森兼明(日本藝術院会員・日展顧問)
山本富章(美術家)
古川爲之(古川美術館 館長) ※敬称略 50音順

7.審査結果発表

2023年6月23日 夕方(予定)
①古川美術館HPにて入選者発表
②入選者本人に郵送・メールにて通知

8.賞

Fアワード大賞(大学部門) 1名 副賞 100万円
Fアワード大賞(高校部門) 1名 副賞 50万円
審査員特別賞 他

9.授賞式 2023年8月19日(土)

10.展覧会

第2回 公募展「古川美術館 Fアワード 次世代につなぐ」展
2023年8月19日(土)～8月27日(日) ※21日(月)は休館

11.展覧会会場 古川美術館 第1展示室、特別展示室、第2展示室

12.注意事項 応募前に必ずお読みください

- ①過去の公募展古川美術館Fアワードの受賞、入選歴を問わず応募できます。
- ②未完成、未乾燥の状態の作品、及び輸送・展示作業中に破損や他を汚損する恐れのある作品及び異臭などを発する作品は受け付けません。
- ③出品規定並びに応募方法に違反する場合は、審査の対象外とします。
- ④入選・受賞が決定された後でも、出品規定および法令等に反していることが明らかになった場合は、その入選・受賞を取り消します。
- ⑤審査結果の問い合わせ、また異議申し立てには応じません。
- ⑥入選作品の画像については、一次審査に応募した時点で、本公募展、図録、チラシ等の広報印刷物、及び主催者のホームページやSNSへの掲載、報道への画像提供について承諾したものとします。
- ⑦応募者の個人情報、本アワード以外の目的、用途には使用しません。尚、個人情報は、主催者公式ホームページに記載の特定個人情報の適正な取り扱いに関する基本方針により管理します。
- ⑧原則として応募用紙(データ)は返却しません。
- ⑨作品中に使用・引用する他者の美術作品、映像イメージ、写真、商標などは、必ず著作権者の許諾を得た上で応募してください。また出典がある場合は明記してください。万が一、第三者からの権利侵害、損害賠償等の主張がなされた場合は、応募者が自身の責任で対処することとし、主催者は一切責任を負いません。

13.免責事項

本公募展への出品物については、主催者がこれを管理します。但し、不慮の事故や保管期日までに引取りに来ない場合、火災地変等による損害についてはその責を負いません。

